

気胸で入院された患者様へ

氏名		主治医		担当看護師	
	空気もれが止まるまでの間			空気もれが止まったあと	
月日	入院当日 ~	空気もれが止まらない場合		入院～3日目以降	退院日
治療・処置	ドレージの管が入ります。 必要に応じて機械がつきます。			ドレージの管を機械からはずします。	
検査	医師の指示によりレントゲンの検査があります。	医師の指示によりレントゲンの検査があります。 追加の検査があります。		ドレージの管を外した翌日にレントゲンの検査があります。	
内服	管の入っているところが痛む場合は痛み止めを内服します。 薬の内容を確認させていただきます。中止する場合はお知らせしますので、連絡がなければ今まで通り内服してください。	管の入っているところが痛む場合は痛み止めを内服します。		管の入っているところが痛む場合は痛み止めを内服します。	
食事	制限はありません。普通に食べられます。				
安静	管が入っている場合は、トイレ歩行までとしてください。 管が入らない場合は、病棟内歩行としてください。	管が入っている場合は、トイレ歩行までとしてください。		管が入っている場合は、トイレ歩行までとしてください。 管が入らない場合は、病棟内歩行としてください。	
清潔	管が入っている場合は、タオルで体を拭きます。 管が入っていない場合はシャワーに入れます。	管が入っている場合は、タオルで体を拭きます。		管が入っている場合は、タオルで体を拭きます。 管が入っていない場合はシャワーに入れます。	
説明・指導	入院中の予定について説明があります。 管が入っている場合は、管が引っ張られないように注意してください。 痛みや呼吸が苦しくなるときはお知らせください。	今後の治療について医師より説明があります。 痛みや呼吸が苦しくなるときはお知らせください。		痛みや呼吸が苦しくなるときはお知らせください。	

※患者様の状態により、予定を変更することがあります。わからないことがありましたら遠慮なくご相談ください。